



(一社)日本肥満学会主催

第15回 より良い特定健診・保健指導のための

スキルアップ講座

生活習慣病改善指導講習会

肝臓・新しい概念MASLDの理解を深める、減量困難事例を考える

開催日時

2024.2.3 sat

※申し込み期間は 12/15(金)～申し込み受付中

WEB開催

オンラインでのみ
ご参加いただけます。

▶ PROGRAM (予定)

- 9:30～ 9:40 ◆ 開会の挨拶、当日の流れ、全体説明 野口 緑 大阪大学大学院医学系研究科 社会医学講座 公衆衛生学教室
午前の部:肝臓・新しい概念MASLDの理解を深める
進行:野口 緑 大阪大学大学院医学系研究科 社会医学講座 公衆衛生学教室
- 9:40～11:10 ◆ Lecture1
肥満症関連疾患としてのMASLDについて
講師 鎌田 佳宏 大阪大学大学院医学系研究科 生体物理工学講座 病態超音波医学研究室
- 11:10～12:00 ◆ Lecture2
MASLDの栄養介入と症例報告(グループワークを含む)
ファシリテーター 廣田 優子 大分大学医学部附属病院
- 12:00～13:00 ◆ ランチョンセミナー 共催:田辺三菱製薬株式会社
糖尿病と3大合併症の進展予防～効果の出る保健指導に向けて～
野口 緑 大阪大学大学院医学系研究科 社会医学講座 公衆衛生学教室
- 13:00～13:15 休憩
- 午後の部:減量困難事例を考える
進行:佐野 喜子 公益財団法人 結核予防協会総合健診推進センター
- 13:15～15:30 ◆ 保健指導の考え方と症例・事例検討
症例1:体重減少で腎機能の改善がみられる症例(症例報告と改善のポイントとグループワーク)
ファシリテーター 廣田 優子 大分大学医学部附属病院
事例1:個別性に応じた保健指導を行うための事例検討(健診結果から行動変容に繋げる保健指導スキル)
ファシリテーター 中林 志保 大阪府茨木市、福田 葉純 兵庫県神戸市
- 15:30～15:40 休憩
- 15:40～16:10 ◆ ミニレクチャー
新しい時代を迎えた肥満症予防・改善、生活習慣改善指導
～わたしたちはこれから何を学び、何を目指すべきか～
講師 益崎 裕章 琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座
- 16:10～16:40 ◆ Q&A
野口 緑、佐野 喜子、廣田 優子
- 16:40～16:45 ◆ 閉会挨拶 益崎 裕章 琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座、一般社団法人 日本肥満学会 教育委員長

参加費

会員 7,000円 非会員 9,000円

「生活習慣改善指導士ハンドブック2022 (3,300円)」のテキスト代、郵送代が含まれます。

会員 5,000円 非会員 7,000円

本セミナーテキスト(生活習慣改善指導ハンドブック 2022)をお持ちの方

申込み

WEBフォームより
お申込みください。

▶▶ <https://amarys-jtb.jp/15jasso-skill/>



学会ホームページも
合わせてご覧ください

<http://www.jasso.or.jp/contents/event/skillup.html>

認定単位

肥満症専門医(5単位)、肥満症生活習慣改善指導士(10単位)、健康運動指導士及び健康運動実践指導者(3単位)、病態栄養専門(認定)管理栄養士(2単位)※申請中

参加お申込み
お問合せ

一般社団法人日本肥満学会 スキルアップセミナー運営事務局
〒556-0016 大阪市浪速区元町2丁目 8-4-901 TEL: 06-6978-8760 FAX: 06-6978-8803 E-mail: info@jasso.or.jp
営業時間: 9:30～17:30 (土・日・祝祭日・12/30～1/3は休業)